

令和5年度「相模線複線化等促進期成同盟会」要望活動の実施について

相模線複線化等促進期成同盟会（会長：相模原市長）では、神奈川県や沿線4市1町、沿線の経済団体と連携し、相模線の複線化の実現に向けた活動を行っております。

この度、次のとおり要望活動を実施いたしましたのでお知らせします。

1 日時

令和6年1月23日（火） 午前10時30分から午前10時50分まで

2 要望先

東日本旅客鉄道株式会社 執行役員横浜支社長 宮田 久嗣 氏

3 要望者

相模線複線化等促進期成同盟会 会長 相模原市長 本村 賢太郎

4 参加者

- ・相模原市長 本村 賢太郎
- ・海老名市長 内野 優
- ・茅ヶ崎市副市長 塩崎 威
- ・寒川町長 木村 俊雄
- ・座間市副市長 三浦 康
- ・神奈川県 県土整備局長 佐藤 亮一

5 主な要望内容

別添要望書のとおり

6 宮田横浜支社長の発言概要

相模線の複線化は、今後の沿線のプロジェクトの進行や交通機関の変化、またお客さまのご利用動向などを総合的に判断し、長期的に検討する必要があると考えている。

今後とも関係自治体と協力を図りながら、相模線の活性化に向けて取り組んでまいりたい。

【要望活動の様子】



(左から) 木村寒川町長、内野海老名市長、本村相模原市長、宮田横浜支社長、塩崎茅ヶ崎市副市長、三浦座間市副市長、佐藤県土整備局長